

# 雑音源の背後にある音源からの音の收音



大学院理工学研究部(工学)  
教授 安藤 彰男

研究分野

Research area

工学／電気電子工学／通信・ネットワーク工学

研究のキーワード 音響情報処理、信号処理、音響工学

研究内容

Research content

マイクロホンにはカメラのようなズーム機能が無いため、收音したい音の音源の手前に雑音源があると、所望の音の收音ができない。本方法では、雑音源の位置に感度がNULLの点を構成し、それによって、所望の音源の收音を可能とする。

研究のポイント

Research point

- 雑音源方向にマイクロホンと並べたマイクロホンアレイによって、雑音源位置に感度のNULL点を構成。
- システムの利得を制御することにより、マイクロホンと感度NULL点との距離を制御

産学連携への取組、期待

- 今まで、マイクロホンメーカーと共同して、様々なマイクロホンを開発してきた実績あり。
- 計算機シミュレーションによって効果を確認済み。今後は、試作機を共同開発する企業を募り、特許の共同出願も検討していく。

## 研究 REPORT

